



# 緑陽

一般財団法人同友会  
 藤 沢 湘 南 台 病 院  
 藤 沢 ケ ア セ ン タ ー  
 藤 沢 訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン  
 居 宅 介 護 支 援 セ ン タ ー  
 藤 沢 市 長 後 地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー  
 (長 後 い き い き サ ポ ー ト セ ン タ ー)  
 ラ イ フ メ デ ィ カ ル フ ィ ッ ト ネ ス

## 「2015年を迎えて」

一般財団法人同友会 理事長  
 藤沢湘南台病院 院長

鈴木 紳一郎



明けましておめでとうございませう。地域の皆様方に於かれましては、新しい良き年をお迎えになられた由、心よりお喜び申し上げます。

昨年は、ソチオリンピック、アジア大会やテニス界などで若きプレーヤー達の活躍があったこと、富岡製鉄工場の世界遺産登録で観光客の増加など国内が湧き上がりました。その一方で、広島の大震災、台風や御嶽山の噴火による甚大な自然災害、国内で発生したデング熱、西アフリカ地域で発生したエボラ出血熱の感染の脅威など危機管理を迫られる出来事が起こりました。また年末には衆議院の解散総選挙が行われ、引き続き安倍政権が続くことが記憶に新しい出来事でした。4月に消費税率が引き上げられ、消費者や医療業界にとっても大きな負担になっています。円安や株高が同時に進みました。過去2回の増税後のGDP成長率が過去最低のマイナスとなったことなどで今年10月からの10%への引上げが1年半延びたこと等を鑑みますと、私たちが景気回復を実感できるのはまだ先のことと思われる。

さて昨年の当法人におきましては、3月に災害時に傷病者などを受け入れ医療救護活動に協力する「神奈川県災害協力病院」の指定を受け、災害時の医療体制を整備しております。4月には、外来診療

に婦人科を新設し、月・水・金曜の週3日で、11月までに延べ500人を超える方が来院されています。また、藤沢市北部地域における病連携の強化を図るため「北部地域ネットワーク」を発足し、それぞれの病院が機能を最大限活かすため、どのような取り組みができるかを話し合いました。今年も定期的に開催していく予定です。

6月からは地域住民の方々に病院を身近に感じて頂くため、公開講座「病院が伝えたい上手な病院の使い方」を医師などが講師を務め6回開催致しました。引き続き行う予定です。是非ご参加頂ければ幸いです。7月1日には、病院のこれからのビジョンを柱として「7・1宣言」を発表致しました。「急性期病院を柱として、地域医療を守る使命役割を果たし続ける!」という強い信念を掲げ、職員共々気持ちを新たにしたいところです。

9月に長後在住の方から寄付を頂き、医療備品等を購入致しました。当院の医療事業の活動を充分ご理解頂いた上でのことであり、大変感謝しております。10月には、車でご来院の方々に向けて、藤沢市内の主要幹線道路に病院の案内表示板を4箇所設置致しました。今後さらにご来院の際、駐車がスムーズにいくよう病院北側に駐車スペースを拡張致しますので、もうしばらくお待ち頂けますようお願い致します。

願致します。

今年、昨年から引き続き進めているICU開設準備(平成28年度事業開始予定)を加速させると同時に、既存事業部門(健康管理センター及びリハビリテーション室)の院内外への移転も急ピッチで計画を進行させて参ります。また日本病院機能評価機構の2回目の認定更新も控えており、当院の医療の質を客観的に評価して頂ける機会が与えられるため、十分な準備をして対応致します。

ところで昨年度は団塊の世代が75歳以上となる2025年(平成37年)を踏まえ、「地域包括ケア」という概念のシステム構築の実現に向けた施策を打ち出しました。その概念は、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供されるというものです。これには当法人が持つ医療・介護・福祉の機能を十分に発揮し、他医療機関や行政と連携し、応えていく所存です。

最後になりますが、地域医療に貢献するため私を始め職員が一丸となって取組んで参りますので、引き続き皆様方のご支援を宜しくお願い致します。今年1年が皆様方にとって良き年になりますよう祈念致しまして、新年を迎えるの挨拶とさせていただきます。

# 「総合診療科」について

総合診療科 片岡 侑史



皆さんは「総合診療科」という診療科をご存知でしょうか。「体調が悪いけど何科にかかればいいのか分からない」という方のためにある科で、病気の診断が得意とされています。病院によってその在り方は非常に多彩です。診断のみを行い治療は各科に依頼するとか、救急外来と集中治療室で主に働く、訪問診療や健診、予防医学に重きを置くなど、病院の規模や地域の特性などによりその存在意義は異なります。

「総合診療科の医師になりたい」と思ったのは医学部4年生の時でした。実習で横浜市立大学附属市民総合医療センターの総合診療科でお世話になったときに、不謹慎ながら「色々な病気を診ることが出来て面白そう」と思ったことがキッカケでした。その後、国家試験に合格して医師免許を手にし、当院と鎌倉市にある大船中央病院で2年ずつ勤務しました。ご高齢の患者が非常に多い中強く感じたのは「病気の診断と治療が終わっても全てが解決するとは限らない」ということでした。

世の中には非常に多くの病気があり、その中には完治が望めない病気も沢山あります。そういった病気を抱えた方は病気と共に人生を過ごしていくことになります。病気の診断はついても完治は望めない、そんな状況が多々あります。多くの慢性疾患や末期がんがこれに該当します。また、家族内での人間関係、価値観、宗教、住居、住んでいる地域など、様々な背景と共に人は生きています。体調を崩して病院に受診したとき、その人は病気だけではなく他にも様々な悩みや問題を抱えて生きている、ということがしばしばあります。その場合病気のことだけを診ても、その人は今後の人生を楽しく生きていけないかもしれません。



皆さんもご存じの通り、病院には様々な職業の人がいます。医師は主に病気の診断と治療しか出来ません。しかし他職種の力を借りれば、病気以外の点で悩んでいること、困っていることについても何らかの支援が出来ると思います。「病気の診断と治療だけではなく、その人が抱えているものを全て診る、自分だけではどうにもならないなら、他職種と共に人を診る」これが自分の考える「総合診療」です。

当院には内科は消化器科と循環器科しか常勤医がおりません。それ以外の科、例えば呼吸器科や膠原病科、血液内科、感染症科、神経内科といった他の内科疾患を診たり、時には整形外科、泌尿器科、精神科、皮膚科の病気を診たりすることがあります。他にも体調が悪いけど何が原因が分かっていない方とか、複数の科の疾患を抱えている方、人生の最期を病院で迎えたいと望む方、何らかの理由で自宅での生活が困難になった方、病気の治療は終了したものの体力が低下してリハビリが必要な方など、様々な境遇の方々を日々診療しています。院内では緩和ケアチーム、栄養サポートチーム、呼吸サポートチーム、地域医療総合支援センター、感染コントロールチームといった複数の領域のチームに携わり、院内研修会にも出来るだけ参加するようにしています。現在「病院が伝えたい病院の上手な使い方」という公開講座を開催しており、その手伝いもしています。



病院内のみならず地域の何でも屋を目指して、医師の仕事だけではなく職種を越えて自分の出来ることを増やし、自分が出来ない場合は出来る人に依頼をする、そんな医療を続け広めていきたいと考えています。高齢化社会が進んでいくことが避けられない以上「病気だけではなく人を診る」「1人ではなくみんなで診る」ことが重要ではないかと思えます。「困っていることがあるけど、どこに相談すればいいか分からない」そんな時は木曜日午前中に当院内科外来を受診して頂ければと思います。

## 婦人科外来診療を始めて9ヶ月が経ちました

婦人科 武居 麻紀



明けましておめでとうございます。

昨年4月、藤沢湘南台病院に婦人科が新規開設されました。ご縁がありまして私が赴任してから早いもので9ヶ月が過ぎました。

私は平成3年に福島県立医科大学を卒業し、横浜市立大学附属病院での2年間の研修を経て横浜市立大学産婦人科学教室に入局しました。その後、約20年間に横浜市立大学附属病院や市民総合医療センターをはじめ、横浜市立港湾病院、済生会横浜市南部病院、横浜労災病院、横浜市立市民病院で勤務してまいりました。

当院は昭和7年の開院から戦後しばらくは外科と産婦人科を専門診療科目に掲げる病院であったのですが、産婦人科を標榜しなくなって長年が経過してまいりました。

このたびの開設にあたっては病院というハードウェアはすでに確立しているものの「婦人科」というソフトウェアとしては全くのゼロからのスタートでした。昨年度内より診療室の工事、設備・機材などの選定を始めておりましたが、今まで「準備の整ったところで働く単なる一勤務医」でしかなかった私が、前任地での通常業務を行いながらの準備であり、不明なことばかりで院内関係各部署にたいへんな苦勞をかけながら少しずつ診療が始められる体制となりました。

婦人科開設当初は認知度が低く、院内関係者などごくわずかの方々が受診してくださる状態でしたが、徐々に「藤沢湘南台病院に女性婦人科医がいるらしい」と認識されるようになりました。この9ヶ月の間に最年少は13歳から、最高齢は100歳の患者様方に来院頂くようになりました。

今年度は週3回（月・水・金）で外来診療を行っております。午前（受付時間8:30-11:00）は主に予約外の初診・再診の方々を、午後は予約の方々を拝診しております。緊急の方は随時対応いたします。

さらに来年度からは毎日診療ができるよう調整中です。婦人科一般診療のほか、藤沢市子宮がん検診、各種自費診療（避妊相談、自費検診など）を扱っております。今後は他院分娩予定の方の妊婦検診も行うことができるように準備を進めていく予定です。

現在、婦人科医は私1人で外来のみの対応となるため、婦人科疾患で入院・手術などが必要な患者様につきましては、誠に申し訳ありませんが、他院をご紹介させていただくこととなります。

「受診するのに勇気がある」と思われがちな婦人科ですが、地域の皆様が「ちょっと相談に・・・」という感じで気楽に受診できるような診療科を目指し、じっくりと患者様方と向き合っておりまます。ご指導・ご鞭撻を賜りますようなにとぞよろしくお願い申し上げます。



### 婦人科外来予定

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 (予約外初診・再診) 8:30~11:00	●		●		●	
午後 (予約診療) 13:30~15:00	●		●		●	

がん検診は午前・午後とも受付けています



# 外来診療予定表

平成27年 1月現在

科目	月	火	水	木	金	土		
内科	午前 専門外来	内科新患担当 【新患・予約外】	高橋副院長 北村	武居 松田(玲)	荒川 吉村	東川 片岡	中丸 松田(香)	松田(玲) 吉村・片岡 (各名文代制) 古賀
		消化器科 【予約のみ】	松田(玲)	●	高橋副院長	松田(香) 東川	松田(香) 吉村	高橋副院長 松田(玲)
		循環器科 【予約のみ】	古賀	中丸	武居	住田	武居 中丸	武居 荒川
	午後 専門外来	消化器科 【予約のみ】	東川 吉村	松田(玲)	●	高橋副院長	●	●
		循環器科 【予約のみ】	武居 荒川	●	武居 古賀	中丸	武居 中丸	●
		緩和ケア科 【予約のみ】	佐藤	佐藤	佐藤	●	●	●

内科専門外来は「内科新患担当」の医師が診察した上で次回以降の予約を取ります。

科目	月	火	水	木	金	土		
外科	午前	一般外科 【新患・予約外】	田村副院長	深野 熊切	田村副院長	深野	藤川	田村副院長
		大腸肛門科 【予約のみ】	鈴木院長 五代	鈴木院長 (再診のみ)	鈴木院長	●	鈴木院長 (再診のみ)	鈴木院長
	甲状腺外来 【予約のみ】	●	●	●	●	佐々木	●	
	午後	大腸肛門科 【予約のみ】	田中 (肛門科)	鈴木院長 (再診のみ)	●	●	●	●

大腸肛門科・鈴木院長は事前予約制です。予約外で来院された患者様は一般外科を含めた他の医師の診察となり、診察の中で次回の鈴木院長の予約を取ります。電話予約は新患の患者様が対象です。  
【大腸肛門科新患専用予約】 0466-44-1477 (受付)月～金 9:00～16:00

科目	月	火	水	木	金	土		
形成外科	午前	【新患・予約外】	武藤 筋師	武藤	武藤 筋師	●	武藤 筋師	筋師

【受付時間】月～金 午前8:30～11:00 (診療開始 午前9:00)  
午後12:00～15:00 (診療開始 午後13:30)  
土 午前8:30～11:00 (診療開始 午前9:00)

科目	月	火	水	木	金	土	
脳神経外科	午前	【新患・予約外】	●	●	市川	●	●
	午後	【新患・予約外】	●	数野 (第2・4週休診)	●	●	●
泌尿器科	午前	【新患・予約外】	大内 (10:00まで)	大内	岡島	大内	岡島
	午後	【予約のみ】	●	岡島	岡島	大内	●
眼科	午前	【新患・予約外】	仙田	上石	永田 永野	上石	仙田
	午後	【新患・予約外】	永田	上石	永田・永野 (第3週手術のみ)	永野	仙田
皮膚科	午前	【新患・予約外】	小越 小岩	太田口	小越 小岩	小岩 小越	小越 小岩
	午後	【新患・予約外】	●	太田口	小越 小岩	●	小越 小岩
整形外科	午前	【新患・予約外】	今泉 川口 小柳 関 田邊	川口 加藤 黒田 関 面谷	大山 黒田 梅木 面谷 田邊	大山 小柳 加藤 関 面谷	今泉 川口 小柳 梅木
健康スポーツ部	午前	【予約のみ】	川口	福田 川口	●	齋藤	福田 川口
	午後	【予約のみ】	●	福田	●	●	福田 川口
婦人科	午前	【新患・予約外】	武居(麻)	●	武居(麻)	●	武居(麻)
	午後	【予約のみ】	武居(麻)	●	武居(麻)	●	武居(麻)

健康スポーツ部の診察は初診時にも予約が必要です。  
【予約】 0466-44-1451 (受付)月～金 14:00～16:00

● 枠は完全予約制です。消化器科/外科/循環器科/泌尿器科/整形外科の午後診察は専門外来のみとなり、一般外来は休診です。

# シャトルバス時刻表

平成27年 1月現在

平日					
長後駅・湘南台駅方面 綾瀬市上土棚方面行きでも長後駅で乗降できます。					
藤沢湘南台病院発	長後駅東口	湘南台駅東口	藤沢湘南台病院着		
	7:45	長後駅から病院へ直行	7:50		
	8:05	長後駅から病院へ直行	8:10		
	9:45	9:50	9:55	10:05	
	10:30	10:35	長後駅から病院へ直行	10:40	
	11:00	11:05	11:10	11:20	
	14:00	14:05	14:10	14:20	
	14:35	14:40	長後駅から病院へ直行	14:45	
綾瀬市上土棚方面					
藤沢湘南台病院発	長後駅東口	上土棚団地前	長後駅東口	藤沢湘南台病院着	
	8:20	8:25	8:35	8:48	8:53
	12:35	12:40	12:53	13:06	13:11
上飯田・いちよう団地方面 上飯田・いちよう団地を經由し下和田から国道467号線に出て病院に戻ります。					
藤沢湘南台病院発	団地入口	いちよう団地	集会所前	下和田	藤沢湘南台病院着
	9:05	9:10	9:14	9:19	9:23
	13:20	13:25	13:29	13:34	13:38
	14:55	15:00	15:04	15:09	

土曜日					
長後駅・湘南台駅方面 綾瀬市上土棚方面行きでも長後駅で乗降できます。					
藤沢湘南台病院発	長後駅東口	湘南台駅東口	藤沢湘南台病院着		
	7:45	長後駅から病院へ直行	7:50		
	8:05	長後駅から病院へ直行	8:10		
	9:45	9:50	9:55	10:05	
	10:30	10:35	長後駅から病院へ直行	10:40	
	10:50	10:55	長後駅から病院へ直行	11:00	
	12:20	12:25	12:30	12:40	
	14:25	14:30			
綾瀬市上土棚方面					
藤沢湘南台病院発	長後駅東口	上土棚団地前	長後駅東口	藤沢湘南台病院着	
	8:20	8:25	8:35	8:48	8:53
	13:40	13:45	13:58	14:11	14:16
上飯田・いちよう団地方面 上飯田・いちよう団地を經由し下和田から国道467号線に出て病院に戻ります。					
藤沢湘南台病院発	団地入口	いちよう団地	集会所前	下和田	藤沢湘南台病院着
	9:05	9:10	9:14	9:19	9:23
	12:55	13:00	13:04	13:09	13:13
					13:20

## 職員募集

オンリーワンの大切な患者・利用者様に看護を提供する皆さまも大切なオンリーワンです



病院 322 床 [7:1 看護]  
**看護師**  
外来・急性期・慢性期・緩和ケア病棟・手術室

介護老人保健施設 100 床  
**介護福祉士**



見学のご希望は jinji@fj-shonandai.or.jp 又は TEL0466(44)1451 人事課・看護師確保担当

発行者：一般財団法人同友会（藤沢湘南台病院）〒252-0802 藤沢市高倉2345 TEL：0466-44-1451 URL：http://www.fj-shonandai.jp/